

(抄録)

近年 Society5.0 の社会を見据えた医療分野の研究が数多くみられる。ゲノム医療、再生医療など人間の生命の領域の研究開発がすすみ、これらも臨床で実用化されつつある。そのようなか、研究における患者市民参画 (Patient & Public Involvement: 以下、PPI) が重要視されつつある。プライマリ・ケア研究は地域や社会への貢献を目指しており、人を対象としながら社会も対象としてウェルビーイングをどのように実現するかを探求する領域である。PPI を単なるイデオロギーや形式的なものではなく、プライマリ・ケアでは PPI をよりよい医療サービスを生み出すための原動力と考えるのは当然である。患者ニーズが多様化する社会において、医療サービスが大きな変革期を迎える中、今回のセッションでは PPI をサービスの観点で見つめなおし、研究への患者市民参画の実践にむけてみなさんと議論をしたい。